

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年8月8日

【四半期会計期間】 第34期第1四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

【会社名】 株式会社アコーディア・ゴルフ

【英訳名】 Accordia Golf Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 鎌田 隆介

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号 渋谷クロスタワー

【電話番号】 03-6688-1500(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 鈴木 隆文

【最寄りの連絡場所】 東京都港区南青山三丁目3番3号 リビエラ南青山ビル

【電話番号】 03-6688-1506(部門代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員 鈴木 隆文

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 会計期間 | 第33期 第1四半期 連結累計期間 | | 第34期 第1四半期 連結累計期間 | | 第33期 | |
|----------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|--------|-------------------------|
| | 自 至 | 平成23年4月1日 平成23年6月30日 | 自 至 | 平成24年4月1日 平成24年6月30日 | 自 至 | 平成23年4月1日 平成24年3月31日 |
| 営業収益 (千円) | | 22,181,336 | | 24,511,391 | | 86,798,952 |
| 経常利益 (千円) | | 3,253,058 | | 3,962,718 | | 10,726,453 |
| 四半期(当期)純利益 (千円) | | 1,548,720 | | 2,659,855 | | 11,293,842 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | | 1,548,720 | | 2,659,855 | | 11,293,842 |
| 純資産額 (千円) | | 78,557,886 | | 89,731,692 | | 88,303,009 |
| 総資産額 (千円) | | 252,994,385 | | 258,080,814 | | 253,494,242 |
| 1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円) | | 1,509.81 | | 2,592.50 | | 11,009.12 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円) | | 1,508.77 | | 2,591.24 | | 11,002.52 |
| 自己資本比率 (%) | | 31.1 | | 34.8 | | 34.8 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー (千円) | | 1,713,219 | | 2,520,971 | | 14,934,057 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー (千円) | | 4,596,310 | | 4,364,244 | | 10,548,359 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー (千円) | | 3,463,024 | | 2,326,040 | | 4,548,140 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円) | | 5,343,136 | | 5,083,527 | | 4,600,760 |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 営業収益には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当企業グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

当企業グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、セグメント情報による記載は行っていません。

(1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州の金融不安などを背景とした歴史的な円高や株価が低迷する中、震災後の復興需要などにより個人消費は回復傾向を示すものの、依然として景気の不透明感は持続しております。

当企業グループが属するゴルフ業界は、ゴルフプレー需要の回復基調に加え、新製品の投入が相次いだゴルフ用品も緩やかに消費が回復しております。

このような状況の下、当企業グループは、以下の経営施策に取り組みました。

（ゴルフ場運営事業）

お客様にリーズナブルな価格で価値のある商品・サービスを気軽に楽しんでもいただける仕組みの構築を進めると共に、新ポイントサービスの強化や練習場との連携などお客様の囲い込み策を展開した結果、ゴルフ場入場者数（当企業グループの保有コースおよび運営受託契約を締結しているゴルフ場の入場者数）は212万人（前年同期比18万人増加）となりました。

（ゴルフ場の取得とゴルフ場ポートフォリオの最適化）

数年前から進めている優良なゴルフ場を大都市圏に集約を行い収益基盤を強化するゴルフ場ポートフォリオ戦略に基づき、当第1四半期連結累計期間は、ゴルフ場2コースの取得および1コースの取得契約を締結しました。一方、ゴルフ場1コースの売却を行い、当第1四半期連結会計期間末現在の保有ゴルフ場数は133コース、ゴルフ場の運営に係る契約を締結しているコース数は20コース（うちスポンサー契約の締結コース数は17コース）となりました。

（ゴルフ練習場運営事業）

高い収益性に加え、集客やスクール運営などゴルフ場との高い相乗効果を強化するため、店舗数の拡大を進めており、当第1四半期連結会計期間末現在の運営ゴルフ練習場数は23ヶ所となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、保有するゴルフ場及びゴルフ練習場が増加したこと、また、前第1四半期連結累計期間は東日本大震災の影響により入場者数の大幅な減少が発生していましたが、当第1四半期連結累計期間には震災の影響が限定的となったこと等により、営業収益が、前第1四半期連結累計期間と比較し（以下対前年同期比という）2,330,054千円（10.5%）増加の24,511,391千円となりました。営業利益は、ゴルフ場・ゴルフ練習場の増加に伴う営業費用の増加等により、対前年同期比642,548千円（17.6%）増加の4,294,478千円となりました。経常利益は、対前年同期比で受取賃貸料が20,834千円の増加したこと及び、支払利息が62,187千円減少したこと等により、対前年同期比709,660千円（21.8%）増加の3,962,718千円となりました。四半期純利益は、子会社が会社分割により株式を売却したことに伴い関係会社株式売却益88,272千円を計上したこと、また、子会社株式の取得に伴い負ののれん発生益203,672千円が発生したこと等により、対前年同期比1,111,135千円（71.7%）増加の2,659,855千円となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,586,571千円増加し258,080,814千円となりました。増加の主な内容は、営業活動を源泉とした現金及び預金482,767千円の増加、ゴルフ場の増加等に伴う有形固定資産3,368,924千円の増加、保険契約に伴う投資その他の資産のその他に含まれる長期前払費用429,664千円の増加、ゴルフ場増加に伴う投資その他の資産のその他に含まれる差入保証金267,589千円の増加等によるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比較して3,157,888千円増加し168,349,122千円となりました。増加の主な内容は、未払法人税等が521,293千円の減少となったものの、子会社株式等の取得資金を金融機関より調達したことにより短期借入金4,000,000千円の増加となったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して1,428,683千円増加し89,731,692千円となりました。増加の主な内容は、当第1四半期連結累計期間の四半期純利益2,659,855千円と利益剰余金からの配当1,231,172千円を差し引き利益剰余金が1,428,683千円増加したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第1四半期連結会計期間末と比較して259,608千円減少し5,083,527千円となりました。

各活動別のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、前第1四半期連結累計期間と比較して807,751千円増加し2,520,971千円となりました。増加の主な内容は、税金等調整前四半期純利益が1,007,014千円の増加となったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は、前第1四半期連結累計期間と比較して232,066千円減少し4,364,244千円となりました。減少の主な内容は、子会社の取得により連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が796,781千円増加したものの、有形固定資産の取得による支出が770,373千円減少したこと、無形固定資産の取得による支出が215,163千円減少したこと、当第1四半期連結累計期間に子会社株式の売却により連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入

148,671千円が発生したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動により得た資金は、前第1四半期連結累計期間と比較して1,136,984千円減少し2,326,040千円となりました。減少の主な内容は、前第1四半期連結累計期間にあったコマーシャル・ペーパーの発行による収入999,114千円が当第1四半期連結累計期間にはなかったこと、一株当たり200円の増配を行ったことにより配当金の支払額が194,751千円増加したこと等によるものであります。

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5)研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 3,990,000 |
| 計 | 3,990,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年6月30日) | 提出日現在 発行数(株) (平成24年8月8日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|--------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 普通株式 | 1,053,487 | 1,053,587 | 東京証券取引所 (市場第一部) | 単元株制度を採用しておりませ ん。 |
| 計 | 1,053,487 | 1,053,587 | | |

(注) 提出日現在の発行数には、平成24年8月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行され
た株式数は、含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|-------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成24年 6月30日 | | 1,053,487 | | 10,940,982 | | 14,140,470 |

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成24年3月31日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

平成24年3月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------------|-----------|----|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 27,510 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 1,025,977 | 1,025,977 | |
| 単元未満株式 | | | |
| 発行済株式総数 | 1,053,487 | | |
| 総株主の議決権 | | 1,025,977 | |

(注) 証券保管振替機構名義の株式はありません。

【自己株式等】

平成24年3月31日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|--------------------------|-------------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式) 株)アコーディア・ゴルフ | 東京都渋谷区渋谷二丁目 15番1号 渋谷クロスタワー | 27,510 | | 27,510 | 2.6 |
| 計 | | 27,510 | | 27,510 | 2.6 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,650,760 | 5,133,527 |
| 営業未収入金 | 4,693,026 | 4,328,993 |
| 商品 | 2,187,611 | 2,295,394 |
| 原材料及び貯蔵品 | 350,631 | 447,526 |
| その他 | 5,155,048 | 6,095,489 |
| 貸倒引当金 | 836,308 | 817,293 |
| 流動資産合計 | 16,200,771 | 17,483,638 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 41,617,533 | 41,997,832 |
| ゴルフコース | 105,915,716 | 107,741,681 |
| 土地 | 49,245,554 | 50,197,665 |
| その他(純額) | 7,580,824 | 7,791,373 |
| 有形固定資産合計 | 204,359,628 | 207,728,552 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 25,364,254 | 24,730,387 |
| その他 | 4,632,767 | 4,588,866 |
| 無形固定資産合計 | 29,997,021 | 29,319,253 |
| 投資その他の資産 | | |
| 長期貸付金 | 27,320 | 27,320 |
| その他 | 3,226,528 | 3,839,073 |
| 貸倒引当金 | 317,028 | 317,024 |
| 投資その他の資産合計 | 2,936,820 | 3,549,369 |
| 固定資産合計 | 237,293,471 | 240,597,175 |
| 資産合計 | 253,494,242 | 258,080,814 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,975,284 | 2,620,422 |
| 短期借入金 | 3,100,000 | 7,100,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 54,888,058 | 56,192,058 |
| 未払法人税等 | 1,804,650 | 1,283,356 |
| 引当金 | 1,651,980 | 2,002,387 |
| その他 | 12,810,712 | 11,490,754 |
| 流動負債合計 | 76,230,686 | 80,688,979 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 25,000,000 | 25,000,000 |
| 長期借入金 | 19,575,750 | 18,047,300 |
| 入会保証金 | 26,950,928 | 26,874,410 |
| その他 | 17,433,868 | 17,738,431 |
| 固定負債合計 | 88,960,547 | 87,660,142 |
| 負債合計 | 165,191,233 | 168,349,122 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,940,982 | 10,940,982 |
| 資本剰余金 | 20,622,481 | 20,622,481 |
| 利益剰余金 | 58,739,522 | 60,168,205 |
| 自己株式 | 1,999,977 | 1,999,977 |
| 株主資本合計 | 88,303,009 | 89,731,692 |
| 純資産合計 | 88,303,009 | 89,731,692 |
| 負債純資産合計 | 253,494,242 | 258,080,814 |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 営業収益 | 22,181,336 | 24,511,391 |
| 営業費用 | | |
| 事業費 | 17,660,863 | 18,938,117 |
| 販売費及び一般管理費 | 868,542 | 1,278,794 |
| 営業費用合計 | 18,529,406 | 20,216,912 |
| 営業利益 | 3,651,930 | 4,294,478 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 115 | 1,684 |
| 持分法による投資利益 | - | 5,008 |
| 受取賃貸料 | 24,326 | 45,161 |
| 利用税等報奨金 | 10,586 | 13,212 |
| その他 | 16,185 | 30,317 |
| 営業外収益合計 | 51,214 | 95,383 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 412,619 | 350,432 |
| その他 | 37,467 | 76,710 |
| 営業外費用合計 | 450,087 | 427,143 |
| 経常利益 | 3,253,058 | 3,962,718 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,498 | 25,396 |
| 保険差益 | 12,839 | 4,527 |
| 負ののれん発生益 | - | 203,672 |
| 関係会社株式売却益 | - | 88,272 |
| 債務免除益 | 16,490 | 19,585 |
| その他 | 3,191 | 10,735 |
| 特別利益合計 | 34,019 | 352,189 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | - | 4,434 |
| 災害による損失 | 1,257 | 16,475 |
| その他 | - | 1,164 |
| 特別損失合計 | 1,257 | 22,074 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,285,820 | 4,292,834 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,165,889 | 1,153,959 |
| 法人税等調整額 | 571,210 | 479,019 |
| 法人税等合計 | 1,737,099 | 1,632,979 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,548,720 | 2,659,855 |
| 四半期純利益 | 1,548,720 | 2,659,855 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,548,720 | 2,659,855 |
| その他の包括利益 | | |
| その他の包括利益合計 | - | - |
| 四半期包括利益 | 1,548,720 | 2,659,855 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,548,720 | 2,659,855 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,285,820 | 4,292,834 |
| 減価償却費 | 1,260,155 | 1,314,024 |
| のれん償却額 | 636,779 | 633,867 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 8,355 | 15,185 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 451,117 | 446,623 |
| ポイント引当金の増減額(は減少) | 11,737 | 11,211 |
| 株主優待引当金の増減額(は減少) | 122,250 | 107,428 |
| 受取利息 | 115 | 1,684 |
| 支払利息 | 412,619 | 350,432 |
| 固定資産除売却損益(は益) | 1,498 | 20,961 |
| 関係会社株式売却損益(は益) | - | 88,272 |
| 負ののれん発生益 | - | 203,672 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 138,221 | 392,203 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 167,385 | 602,390 |
| 未払金の増減額(は減少) | 119,055 | 74,371 |
| 前受収益の増減額(は減少) | 1,784,161 | 1,644,679 |
| その他 | 791,493 | 1,357,651 |
| 小計 | 3,236,987 | 4,529,681 |
| 利息の受取額 | 115 | 1,684 |
| 利息の支払額 | 473,209 | 324,355 |
| 法人税等の支払額 | 1,050,674 | 1,686,038 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,713,219 | 2,520,971 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 1,547,914 | 777,541 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,568 | 28,766 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 244,694 | 29,531 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | 2,762,653 | 3,559,435 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | - | 148,671 |
| 短期貸付金の増減額(は増加) | 10 | 181 |
| その他 | 42,625 | 175,355 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 4,596,310 | 4,364,244 |

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(は減少) | 3,870,000 | 4,000,000 |
| コマーシャル・ペーパーの純増減額(は減少) | 999,114 | - |
| 長期借入金の返済による支出 | 224,450 | 224,450 |
| 株式の発行による収入 | 0 | - |
| 配当金の支払額 | 830,402 | 1,025,154 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | 255,071 | 356,007 |
| 長期預り金の返還による支出 | 96,166 | 68,348 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 3,463,024 | 2,326,040 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 579,933 | 482,767 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,763,203 | 4,600,760 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,343,136 | 5,083,527 |

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

| 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日至平成24年6月30日) |
|---|
| (1) 連結の範囲の重要な変更 当第1四半期連結会計期間において、平成24年4月に㈱アコーディアA H37を、平成24年6月にピーエスアール武蔵㈱を株式取得により新たに連結の範囲に含めております。 また、子会社である㈱アコーディアA H12は、平成24年5月に会社分割により㈱嬉野カントリークラブを設立いたしました。全株式を売却したため連結の範囲から除いております。 |

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

当社は、平成24年1月23日開催の取締役会決議により、株式会社太平洋クラブとのスポンサー契約を締結いたしました。その概要は次のとおりであります。

スポンサー契約の目的

ゴルフ場事業の再生支援

契約の相手会社の名称

株式会社太平洋クラブ

株式会社太平洋ゴルフサービス

株式会社太平洋アリエス

太平洋ヒルクレスト株式会社

太平洋ティ・ケー・エス株式会社

太平洋トリアス株式会社

三笠観光開発株式会社

太平洋ゴルフスクエア株式会社

(事業内容)

太平洋クラブ御殿場コース他17コース(受託運営1コース含む)の保有、運営他ゴルフ関連事業を行っております。

契約の内容

株式会社太平洋クラブ及びその子会社の民事再生手続において、当社がゴルフ事業の再生支援を行うこと及び再生計画案の認可決定後に、同社のゴルフ場事業を承継することになっております。

なお、具体的な承継方法等については、再生計画案の確定に基づき民事再生手続において決定されます。

その他重要な事項

株式会社太平洋クラブ及びその子会社のうち三笠観光開発株式会社を除く6社は、平成24年1月23日付で民事再生手続の申立てを行っております。

また、平成24年7月2日に再生計画案を東京地方裁判所に提出しております。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

売上高の季節的変動

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

ゴルフは屋外スポーツであり、当企業グループの営業収益及び営業費用は、気候が穏やかな春・秋に該当する第1四半期および第3四半期に高く、気候の厳しい夏・冬に該当する第2四半期および第4四半期に低くなる傾向があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|---------------|---|---|
| 現金及び預金 | 5,393,136千円 | 5,133,527千円 |
| 預入期間3ヶ月超の定期預金 | 50,000千円 | 50,000千円 |
| 現金及び現金同等物 | 5,343,136千円 | 5,083,527千円 |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

配当金に関する事項

配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年6月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 1,025,608 | 1,000 | 平成23年3月31日 | 平成23年6月30日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

配当金に関する事項

配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 1,231,172 | 1,200 | 平成24年3月31日 | 平成24年6月29日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

当企業グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

当企業グループの事業は、ゴルフ事業及びこれに付帯する業務の単一事業であり、また、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) |
|---|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額 | 1,509円81銭 | 2,592円50銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(千円) | 1,548,720 | 2,659,855 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 1,548,720 | 2,659,855 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 1,025,769 | 1,025,977 |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 | 1,508円77銭 | 2,591円24銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益調整額(千円) | | |
| 普通株式増加数(株) | 708 | 500 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | | |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月 7日

株式会社アコーディア・ゴルフ

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 早川 英孝

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 朽木 利宏

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 國本 望

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アコーディア・ゴルフの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アコーディア・ゴルフ及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

強調事項

追加情報に記載されているとおり、会社は平成24年1月23日付で、株式会社太平洋クラブ及びその子会社7社との間でスポンサー契約を締結した。

当該事項は、当監査法人の結論に影響を及ぼすものではない。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。